



2026 年 9 月 2 日

各 位

当社協賛の展覧会『雨の日の星空』クロージングパーティーへの  
当社代表取締役 松田元 登壇のお知らせ

当社が協賛を行ってまいりました、Rain Tree 橋本真希氏×藝大生9名によるコラボレーション展覧会『雨の日の星空』が2026年8月28日(金)をもって盛況のうちに閉幕いたしました。

これに伴い、8月31日(月)に代官山 蔦屋書店にて開催された本展覧会のクロージングパーティーに、当社代表取締役の松田元が協賛企業として登壇いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

**1. 登壇の概要および当日の様子**

当日は、本展覧会の出展作家である Rain Tree 橋本真希氏や、キュレーターを務めたあめ氏らとともに協賛企業対談（トークセッション）を実施いたしました。トークセッションでは、本プロジェクトへの協賛経緯や「アイドルとアーティストの境界・ファンダム」というテーマに対する企業視点での考察、ならびに今後の若手クリエイター支援やWeb3等の先進技術を活用した文化芸術領域への貢献について活発な議論が行われました。



▲トークセッションの様子（左からあめ氏、橋本真希氏、松田元、中田航太郎氏）

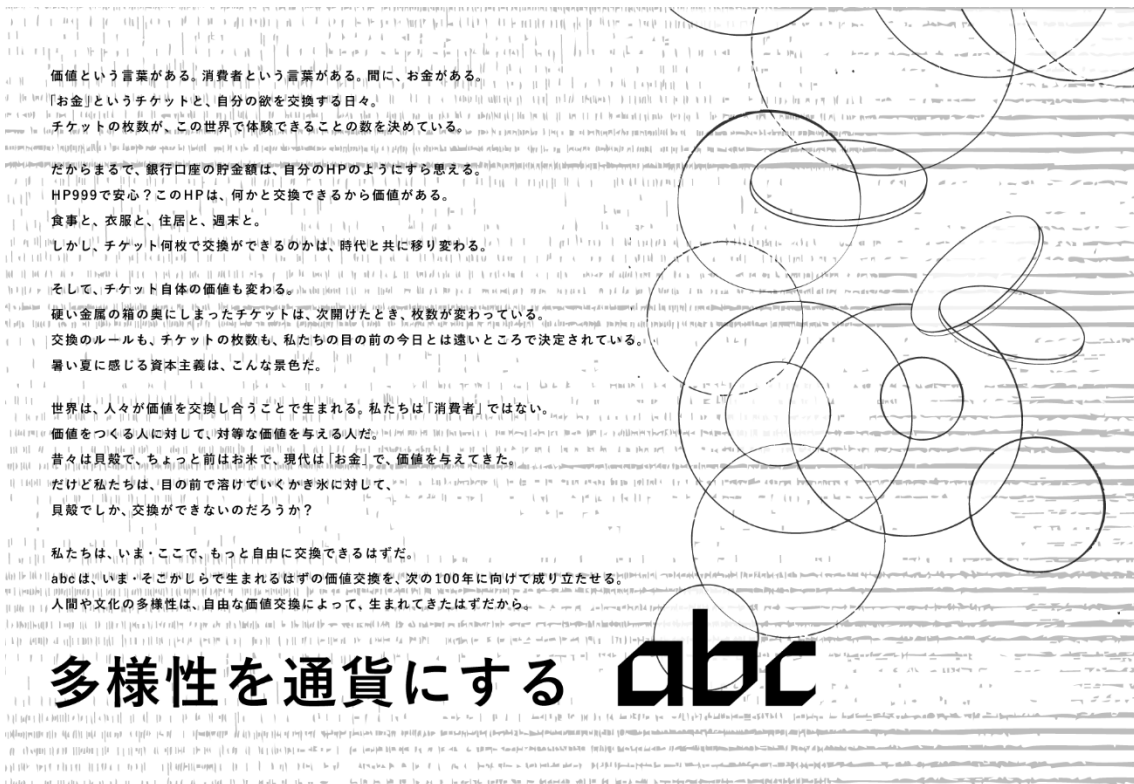
## 2. クロージングパーティー 開催概要

|         |                                                                                    |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------|
| イベント名   | 展覧会『雨の日の星空』クロージングパーティー                                                             |
| 開催日時    | 2026年8月31日(月) 12:10~13:45                                                          |
| 開催場所    | 代官山 蔦屋書店 3号館 2F シェアラウンジ                                                            |
| 登壇プログラム | 協賛企業対談(トークセッション)                                                                   |
| 登壇者     | 橋本真希氏(Rain Tree)<br>あめ氏(キュレーター／東京藝術大学)<br>中田航太郎氏(株式会社ウェルネス 代表取締役)<br>松田元(当社 代表取締役) |

## 3. 本プロジェクトへの協賛背景

展覧会『雨の日の星空』は、「まなざし」が境界を越えるをコンセプトに、「アイドル」と「アーティスト」という異なる領域に立つ10名の表現者が、ファンダム(支持者)との関係性やそれぞれの視点を投影した作品を発表した実験的なアートプロジェクトです。

当社は「多様性を通貨にする」をテーマに、Web3技術などを通じた新しい価値交換システムの提供を目指しており、若手アーティストや多様な表現者が挑む本プロジェクトの理念に賛同し、協賛を行っております。当社は今後も、多様な表現者への支援や新たな価値交換システムの創出を通じて、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。

「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。

チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。

だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。

HP99で安心?このHPは、何かと交換できるから価値がある。

食事と、衣服と、住居と、週末と。

しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。

そして、チケット自体の価値も変わる。

硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。

交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前今日とは違うところで決定されている。

暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。

世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。

価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。

昔々は貝殻で、ちよっと前はお米で、現代は「お金」で、価値を身えてきた。

だけど私たちは、目の前で溶けていくかき氷に対して、

貝殻でしか、交換ができないのだろうか?

私たちは、いま・ここで、もっと自由に交換できるはずだ。

abcは、いま・ここから生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。

人間や文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

# 多様性を通貨にする abc

■ abc 株式会社について <https://abc-chain.com/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenized by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

[pr@abc-chain.com](mailto:pr@abc-chain.com)

以上